

第2回 税に関する「絵はがきコンクール」優秀作品

名古屋中税務署 署長賞



鳥居 佳恵

名古屋中法人会 会長賞



加藤 麻由

名古屋中法人会女性部会 会長賞



高山 莉花

金 賞



山崎 幌花



稲川 紗有弥



稲木 元葉



大口 留奈



加藤 翔也

銀 賞



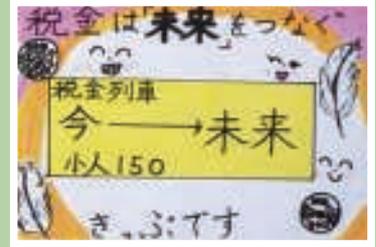
磯野 江里



小林 ゆら



橋村 星来



加藤 百々花



日榮 海音



佐原 愛音



田中 彩桜



横井 伸之介



江口 美結



水谷 帆花

銀 賞



横井 夏希



高橋 心菜



若杉 妃菜



吉田 妃花理



大町 拓海



齋藤 華



富田 琴音



鬼頭 明日香



原 輝留



前川 七海

第2回税に関する絵はがきコンクール 受賞者の皆さん (敬称略)

第2回税に関する絵はがきコンクール 表彰式

日時／平成28年11月12日(土) 10:00～11:30
会場／中日ビル5F 中日パレス



女性部会会長賞の表彰式は名城小学校で行いました

暮らしの中の税金展 展示

日時／平成28年11月12日～20日 会場／中日ビル2F



ロビー ギャラリー



ポスター・作文の部 中学生



絵はがき・習字の部 小学生



れんらく袋の部 専門学校生



会員各位へ 会員増強運動へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます

平素は、当会の事業運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では会員各位のご理解、ご協力を賜りつつ、鋭意会員増強運動に取り組んでおります。

しかしながら、昨年度は年度末の会員数が対前年度比143社減の2,997社で、加入率32.3%となりました。改めて申し上げるまでもなく、当会が公益社団法人として中区の企業・地域社会のさらなる発展に貢献してまいりますためには、法人会活動のバロメーターである会員数の維持・拡大による組織強化が不可欠になっております。

事務局では、本年度も引き続き新入会員の確保や退会防止に努め会員数の増加を目指して会員増強運動に取り組んでおります。

つきましては、会員各位には引き続き会員増強運動の実施に格別のご理解を賜り、会員勧誘の候補先をご紹介いただきますよう、何卒よろしくご協力をお願い申し上げます。

敬具



公益社団法人 名古屋中法人会
会長 岡谷 篤一

《会員勧誘候補先のご連絡について》

会員勧誘候補先に関しましては、下記の用紙を事務局宛のFAX番号にてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人 名古屋中法人会 事務局
名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル3階 FAX 052-242-9429 電話 052-242-9427

法人会は社長の“やる気”をサポートします。



《法人会の事業活動とメリット》

- ◎税のオピニオンリーダーとしての税制提言活動
- ◎最新の地域・世界経済などの講演会によって、自社の経営戦略を図る
- ◎環境や福祉など、地域に密着した社会貢献活動による企業ブランドの向上を目指す
- ◎さまざまな異業種の経営者と出会い、ビジネスチャンスにつながる交流会
- ◎法人会独自のお得な各種の福利厚生制度で、自社の企業リスクをカバーする
- ◎税知識が身につく研修会や子どもたちへの租税教育活動

これらのほかに、法人会は様々な活動で企業を支援し、国と地域の発展に努めています。ぜひ、みなさんの仲間を誘って、税の知識を活かし、一歩先の経営を目指しましょう！

会員増強推進運動実施中!!



会員勧誘候補先 通知書

| | |
|--------|---|
| 貴社・団体名 | |
| ご担当者 | 役職名 お名前 勧誘候補先について、お問い合わせさせていただくことがございますのでご記入ください。 |
| ご連絡先 | 電話 FAX |

ご紹介いただける勧誘候補先

| | |
|---------|-----------------------|
| 会社・団体名 | |
| 所在地 | 中区以外の勧誘候補先も受け付けております。 |
| 連絡先窓口 | 役職名 お名前 |
| 連絡先電話番号 | |

FAX 052-242-9429

公益社団法人 名古屋中法人会事務局 行



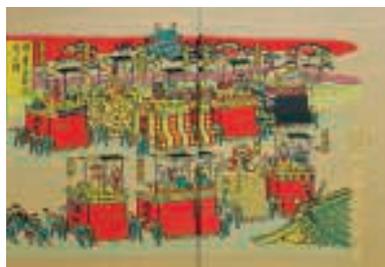
怒っても1年、泣いても1年、笑っても1年

名古屋 東照宮 宮司 児玉 健治氏 名誉宮司 児玉 覚氏



ご社殿 創建当時のままの義直公正室春姫靈廟 おたまや

東照宮めぐり ご朱印帳



9両の山車が出揃った東照宮祭

—ご創建についてお聞かせください。

家康公が元和2年（1616）に亡くなられて、3年後の元和5年（1619）に名古屋城の初代城主徳川義直公が、お父上を祀るために名古屋東照宮を名古屋城三の丸に創建されました。

明治9年（1876）城郭内が名古屋鎮台となるということで藩立学校明倫堂跡の現在地に移されました。第二次世界大戦終戦間近、創建当時の建物は国宝指定の久能山に並び権現造の建物でしたが、戦災で名古屋城とともに焼失しました。その後、皆様方のお力添えで、東区^{おたまや}建中寺にありました義直公の正室春姫様（高原院）の^{おたまや}霊廟を譲り受け移築したものが現在のご社殿になっています。こちらの建物は創建以来の仏式の建物になっています。

—秋に行われる「名古屋まつり」は東照宮祭がルーツとされています。東照宮祭のいわれと特色を教えてください。

もともと東照宮祭は東照宮がご創建された折り、信仰神事と言いますが、徳川家康公の御霊を神輿に乗せまして、三の丸から若宮神社の西側にある東照宮御旅所まで本町通りを^{とぎよ}通って巡幸しました。そのとき七間町が大八車に能人形を飾ったものに乗せて神輿の渡御に参列したのが始まりです。翌年に「弁慶と牛若丸の京の五条の橋の上での大立ち回り」のからくりに乗せた橋弁慶車を曳いたのが東照宮祭最初の山車になり、それに刺激を受けて各町内が山車を造り始めて、最終的に9両の山車が出揃いました。

宗春公の時代が一番盛大で、尾張の名所図絵にもありますが、御旅所に最初の行列が着いた頃、最後尾がまだ三の丸を出ていないくらい長い行列であったようで、町人たちは着飾り、唐人などの格好をして参列して、ものすごい規模だったようです。

この東照宮祭が「名古屋まつり」となって、家康公がお亡くなりになった4月17日と前日の2日間は官公庁や学校は休日であったようです。戦争で本殿とともに9両の山車も焼失してから、名古屋まつりは途絶えましたが、東照宮祭は現在でも4月16、17日に行っています。

戦後に、名古屋市が商業まつりとしての「名古屋まつり」を引き継いで秋の祭りになっています。

—東照宮祭でも山車を復活させたいですね。

東照宮祭礼車として造られましたが、新しい山車を造ったことで払い下げられた^{ゆとりくるま}「湯取車」は東区筒井町に現存しています。

能楽堂にはロボットで造った「橋弁慶」のからくり人形がありますし、弁慶と牛若丸のからくりの頭は残っております。また、白黒ですが、戦前に山車を撮った、中北薬品会長さんの8ミリ映像が残っていますので、それで動くからくりを見ることができます。

—春の雅楽の奉納についてお聞かせください。

4月16日の前日祭の「試楽祭」と申します。境内に朱塗りの舞台を設え、舞楽奉納神事が江戸時代から営々と続いて行われています。17日の本祭のための練習のようなもので、一般の方も観て頂けます。

平成30年には御鎮座四百年

—一昨年（平成27年）は家康公四百年祭が開かれました。いよいよ来年（平成30年）4月には御鎮座四百年祭を迎えられます。

先日文化庁の方が来られて、いまは愛知県の重文ですが、国の重要文化財に指定できる建物だということで、調査していただきました。春姫様の^{おたまや}霊廟は創建当時のままで手を加えていませんし、石灯籠も創建当時のものです。20



取材日時／平成28年11月11日(金) 13:00~14:30 取材場所／名古屋 東照宮
き き て／中山智雄・武藤俊明・服部信一郎・清水正彌

基あって年号「元和5年」(1619)と16代将軍の名前や武家の家来たちの名が記されています。

国の文化財に指定していただけるように、皆様からのご寄付で本殿の修理・補修をして、平成30年の四百年祭のときにはご披露できるのではないかと思います。

行きたい町「名古屋」

——「観光都市名古屋」が話題となっています。ご提案並びにお考えをお聞きしたいと思います。

名古屋は戦争で貴重なものが焼けましたが、円頓寺には古い建物も残っていますし、名古屋駅から四間道^{しげみち}通って名古屋城までのルートをクローズアップしたり、河村市長さんが提案しておられる名古屋城前の“しゃちほこ横町”も良いと思います。

県体育館の辺りは殺風景ですし、もともと能楽堂の東側に天王社(那古野神社)と東照宮の2社がありました。いまは空き地なので昔のように東照宮と那古野神社が並べば皆様にもっと認知してもらえんと思います。

名古屋城の辺りは那古野庄と言われていて、今川家が所有していた那古野城があったけれど織田家のものとなり、その城を父信秀から幼い信長公に譲ったと文献にはあります。その後織田家は没落し那古野城もなくなり荒れ野になっていたところを、家康公が新たに城を建てるのに適した場所ということで清須からこちらに場所を移し名古屋城が建てられました。そのときそこに祀られていた亀尾天王社のみ占いにより東照宮の横に天王社として祀ったようです。そういう歴史は面白いし広めることも大切だと思います。

それに最近はお朱印ブームで若い人が来られます。お参りの作法もきちんとされますし、若い人でも崇敬心があって歴史に詳しいです。全国に広がって神社仏閣歴史に興味

をもっていただければ、特に名古屋は歴史にまつわる地域が多くありますから、どんどんアピールしていけば京都のように行きたい街になると思います。

——東照宮のお朱印めぐりもあるそうですね。

—昨年創建四百年の年に、記念の「全国東照宮めぐり」というお朱印帳を期間限定で作りました。東照宮連合会に所属する東照宮を含め家康公に関わるお宮46社を廻ってもらうためのお朱印帳です。

名古屋東照宮のお朱印帳は、もともとはなかったのですが、昨年末に9両の山車を錦絵にしたお朱印帳を作りました。東照宮の隣にえびす大の福神社がありますので2社見開きにして書いています。名誉宮司の父に比べまだまだ未熟ではありますが、頑張ってお練習しています。

——ここ数年来、宗春公を「NHKの大河ドラマ」にと呼びかける機運がございしますが、いかがですか。

宗春公は尾張のお殿様としては有名です。道楽好き、派手好きというイメージがありますが、書物を読みますと民衆のためにいかに経済を良くするかをいろいろ考えた殿様で、いま景気低迷の時代のリーダーとして向いているように思います。尾張のお殿様としての期間が短かったので資料が少なく、大河ドラマとしては難しいと聞いていますが、情報が少なければ、より魅力的なお殿様として想像力を働かせ、魅力的な尾張の殿様として宗春公をクローズアップしていただければ嬉しいです。

鵜呑みではなく取捨選択することが大切

——健治宮司様が日ごろ大切にされている言葉やお考えを教えてください。

宮司になって8年、52歳になりました。いまは父と仲良くしていますが、若い頃は犬猿の仲でした。



児玉 健治 宮司



ご社殿の門



創建当時の石灯籠

「怒っても1年、泣いても1年、笑っても1年」という言葉がありますが、同じ1年過ごすなら笑っていたほうが良いと考えを改めてから円満にすべて話が進められるように心掛けています。

——私ども並びに若い人々へのメッセージをお願いします。

昔から「温故知新」という言葉もありますが、単に古いものがあるかということ、そうでない部分もあります。人と交わるとき、ただ先人に習えということではなく、目上の意見をまず聞いて、すべてを鵜呑みにするのではなく取捨選択して自分自身で考え、広いビジョンをもって物事を進められるようになって欲しいです。私なら父の話をきちんと聞くことと思っています。

——お父上の覚名誉宮司様について、ご子息のお気持ちをお聞きます。

健康で楽しく元気に過ごしてもらいたいと思っています。そうすれば家族も楽しいです。

昔は病気がちでしたから「わしは、そう長くない」と言っていたのですが、最近は「わしは、まだ死にたくない」と言いますから、それだけ人生が楽しいんだな、良かったと思っています。

——宮司様は名誉宮司様と同じようにとてもいいお声ですね。

皆様に笑い声とか話し方が似ていると言われます。いいところが似るのは有り難いことと思っています。

毎日、境内の清掃奉仕で健康

——ここからは名誉宮司様にお伺いしたいと思います。健治宮司様をどのようにご覧になっておられますか。

本人も言いましたように、若い頃は年代も違うし考え方も違い、神主の息子がこんなことをやってとか、神職らしい考えで物事を進めて欲しいと思っていましたが、最近は

神社のためにインターネットを利用してPRと崇敬者の拡大に尽力してくれていて、本当に満足しています。年寄り口を出さず任せようと思っています。

——25年前に取材した折、ご趣味はカメラとへら鮎釣りとお承知しています。最近はいかがですか。

昔、私はドラキチで、中日の選手がへら鮎釣りに行かれると知って、それから特に晩秋の終日になると朝6時半頃から出掛けましたが、最近は足腰が弱りましたのでやめました。カメラもライオンズクラブの会長さんにいろいろな所に連れていってもらいましたが、最近はスナップ写真ばかりで、四季折々の風景の移り変わりを、あちこち行って楽しんでいます。

——日ごろの健康法をお聞かせください。

朝夕1時間ずつ神社の境内の清掃奉仕を、健康にもなると思って欠かさずやっています。

——最近は大きな災害や凶悪事件が相次ぎ、何かと不安な世相です。どのように感じておられますか。

素人考えですが、山の木を伐採したり川をコンクリートで護岸工事したり、人間が自然破壊をしてしまった結果、異常気象によっていろいろな災害がもたらされているのではないかと感じます。

若い人々のすさんだ事件は、核家族になり、礼儀作法など小さいとき道徳的なことを教える人が少なくなっているからではないでしょうか。

神の教えでは、「太陽や食べ物、神の恵みへの感謝の気持ち」と「奉仕」の精神が大切と説きます。最近は、若い方々がご朱印めぐりして、神社に関心をもっていただけるのは有り難いことと思っています。

——意義深いお話を伺うことができました。これからもご健勝で私たちの心の拠り所となっていきたいと思います。



名古屋東照宮神事山車引の図



尾張名所図絵 東照宮御祭礼全図



児玉 覚 名誉宮司

地域社会貢献事業

第8回 名古屋ニコニコランド2016

日時／平成28年10月10日(月・体育の日) 10:00~16:00 会場／久屋大通公園 (久屋広場・エンゼル広場・ひかりの広場)



開会あいさつ 高橋 公比古副会長



大会MC イレーネさん



久屋大通公園 久屋広場



税金クイズ大会
税金博士 内藤 康治税務広報広聴官



法人会スタンプラリー



[主なイベント]

TAX ○×クイズ大会

スポーツ体験 (50m・30m走、投てき)

ソフトバレー交流

職業体験 (警察・消防・自衛隊)

交通安全体験

キッズアトラクション

キッズデンタル体験

健康相談コーナー



TAX ○×クイズ大会



「ノーベル賞でもらった賞金は、税金はかからない」○か×か?



無料税務相談・イータ君の
ペーパークラフトコーナー
(名古屋中税務連絡協議会)



ソフトバレー交流



交通安全体験

地域社会貢献事業

第19回 中法人会TAX杯 ミニサッカー大会

日時/平成28年11月5日(土) 9:30~16:00 会場/愛知県体育館メインアリーナ



愛知県体育館メインアリーナ



主催者あいさつ 辻本 昌孝副会長



来賓あいさつ 野口 洋署長



税金クイズ大会 税金博士 内藤 康治税務広報広聴官



中京大学附属中京高等学校チアリーディング

【第19回ミニサッカー大会の順位結果】 1・2年生の部

年中・年長の部

優勝 東海FC赤^{レッド}

優勝 FC東郷

準優勝 VFC Nagoya

準優勝 FCホッツ

第三位 2TM

第三位 FC ACRS



選手宣誓



愛知県体育館